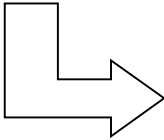


公営企業の経営健全化を測る指標

資金不足比率

公営企業ごとの資金の不足額の
事業の規模に対する比率

連結実質赤字比率の資金不足額と同様の考え方
資金不足比率＝{(流動負債－流動資産)－解消可能資金不足額}
／事業の規模(営業収益－受託工事収益)



20%

経営健全化計画を策定
(平成20年度決算から対象)

令和6年度決算（上段：令和5年度）

(単位：千円、%)

会計名	区分	資金余剰 (不足)額	事業の規模	資金不足比率
病院事業会計	法適用	(0)	(13,835,082)	—
		952,947	14,144,039	—
水道事業会計	法適用	(9,506,934)	(11,921,128)	—
		9,121,457	11,983,577	—
工業用水道事業会計	法適用	(19,145)	(3,385)	—
		19,828	3,561	—
下水道事業会計	法適用	(7,555,138)	(11,213,399)	—
		5,149,970	11,356,986	—
交通事業会計	法適用	(752,467)	(1,626,226)	—
		465,552	1,596,330	—
農業集落排水事業会計	法非適用	(21,769)	(32,682)	—
		27,227	33,111	—

経営健全化の対象はなし